

ISO/TS 26030 : 2019

Social responsibility and sustainable development – Guidance on using ISO 26000:2010 in the food chain

社会的責任と持続可能な開発－フードチェーンにおける ISO 26000 :

2010 の使用に関する手引

1. 規格の概要

当該技術仕様書 (TS) ※は、フードチェーン分野において適用される社会的責任の定義及び共通課題を共有し、重要な社会的責任に移行しようとしている改善過程の中にある組織を助けるための推奨事項のリストを規定している。

※技術仕様書 (TS) : 標準化の対象がまだ開発段階であるか、他の理由から国際規格の発行に関する合意が将来的には可能としても、直ちには得られない場合に発行される。TS の発行には、TC 又は SC の投票 P メンバーの 3 分の 2 の賛成票を必要とする。

2. 検討状況

2016 年 10 月に新業務項目提案が承認され、2019 年 12 月に初版が発行された。

3. 規格の構成

まえがき

1 適用範囲

2 引用規格

3 用語と定義

4 社会的責任のための勧奨事項

4.1 背景

4.2 組織統治

4.3 人権

4.4 労働慣行

4.5 環境

4.6 公正な操業慣行

4.7 消費者問題

4.8 コミュニティへの関わり合いと開発

付属書 A (参考) 優良慣行の例

付属書 B (参考) フード・チェーン内の利害関係者の分類表示表

付属書 C (参考) ISO/TS 26030 と SDGs の相関関係

付属書 D (参考) 略語

参考文献